

KSK あまねだより



発行 神奈川県障害者定期刊行物協会
222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752
障害者スポーツ文化センター横浜ラポール3階
横浜市車椅子の会内
編集 あまね共同作業所
239-0805 横須賀市舟倉 1-12-1
TEL 046-835-0723 FAX 046-833-4062
2018年 7月 16日 第410号

(頒価 20円)

♪ 障害者施策に関する意見交換会が実施されました ♪

紫陽花が綺麗に感じるこの頃ですが、天候は猫の目のように目まぐるしく変わり、体調を崩しがちです。皆様どうぞお気をつけてくださいませ。

今年も横須賀市障害者施策検討連絡会主催の「障害者施策に関する意見交換会」が6月21日に開催されました。今年の昼の部は、いつも障害当事者の方の意見に圧倒され、なかなか発言の機会がもたない小さい子どもさんをもつ方からの意見を聞く時間をとらせていただきました。その意見からは私たちが日常気付かないことも沢山ありました。訪問入浴が年齢によって使えないことも今回の意見交換会で意見が出されるまで知りませんでした。体重も重たくなり気管切開をした子どもさんを抱きかかえて普通のお風呂に家族で特に母親が入浴を行うことは限界があると思います。

意見交換会の趣旨は、行政の施策として様々なサービスがありますが、実際に利用されている障害当事者の方や、関係者あるいは一般市民の方が、地域生活を送る上でどこに不便を感じているのかを率直に語ったり、あるいは聞いて改善の方向を探ったり「障害」といっても自分と異なる障害のことはわからないので、お互いを理解するきっかけになれば…という考え方のもとでスタートしました。開催して数年は行政に要望する会のような様相でしたが、年月を重ね本来の方向に少しずつなっているように感じます。

今回は、なかなか報告する機会がない夜の部の様子をお伝えしたいと思います。今年の意見交換会夜の部は、「働く」「フリートーク」の二つに分かれ話し合いを進めました。私は、フリートークに参加し、進行を担当させていただきました。夜の部は民生委員・社会福祉推進員・他市の事業所の管理者・職員、生活施設の職員・市議員等・家族・支援者・当事者とバラティに富んでいました。自己紹介を兼ねて普段気になっていることを聴いていく中でいくつかの課題が見えてきました。○防災関係の事 ○障害者への関わり方 ○横須賀に住み続けることが出来るような施策の必要性 ○グループホームを設置しやすくするために必要なこと○生活施設における高齢化と終活(後見制度)等々。

特に、生活施設(入所施設)での高齢化と終活の問題は、昨年10月にグループホームの利用者の方が心筋梗塞で急に逝去され、葬儀やその後の対応に非常に苦慮した経験とグループホーム内の高齢化が顕著になり、また身寄りもない方が増えているなかで最後の仕舞支度をどうしたらよいのかと模索している私にとって、他人事には感じられない重みがありました。

相談事業所の経験もある支援者の方から、今は車での移動支援を求められることが多いが、障害への理解や、災害時の時の支援を考えると、一般の公共機関を使つての移動の必要性も提起されました。その方は3.11の東日本大震災の時、いつも同じ電車に乗っていた障害者の方の安否が非常に気になったと言われ、いつも同じ通路や交通機関を使っていると何か不測の事態が起きたと時に気にかけてくれる人が周囲にでてくるのではないかとされた言葉が非常に印象に残っています。紙面に書き尽くせない意見がでて新たな気づきを得ることができました。結局、今年も私自身が多くの事を学ぶ機会となりました。一年に1度、6月の第3木曜日に開催される意見交換会に是非多くの方に足を運んでいただければと思います。(記 海原)

ヘルパー募集

社会福祉法人あまねでは、ヘルパーを募集しています。内容は知的に障がいのある人への外出支援になります。

ヘルパー資格を持っていて、やる気のある方を募集しています。時間等も週1回、1時間から相談に応じています。

詳しいことは…046-833-2919(角田まで)

資源回収ご協力ありがとうございます

5月実施分は
19747.5kgでした
(奨励金は78,900円)

次回の日程は別紙にて
お知らせします。

問い合わせは9:00以降にお
願いいたします。

☆スケジュール(7月)

4日	グループ活動
6日	法人全体会議
11日	イオン黄色いレシート キャンペーン
13日	資源回収 岩戸・池田
14日	資源回収 久比里・若宮台
20日	職員会議
25日	クラブ活動

☆バザーの予定

5日 コープ販売
24日 通研販売

【ありがとうございます】

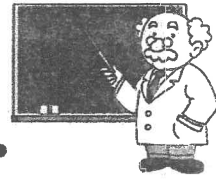
木村様 大和田様 角田様 狩野様
矢澤様 寺田様 (順不同)

資源回収の折、バザー用品や寄付などを頂きます。お名前を記せませんが、有効に活用させていただきます。

訃報

あまね共同作業所の利用者野尻智也さんが逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます

ちょっとした雑学…

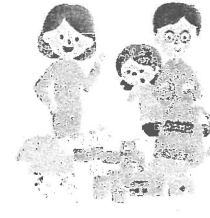


あまねだよりを書くのも、これで2回目となりました。重岡です。いつの間にか、あまねに勤めて1年が過ぎました。月日が経つのは早いものです…。皆様も、1年を短く感じる事はないでしょうか？年齢を重ねるごとに一年を短く感じる事を「ジャンネーの法則」といいます。ポール・ジャンネというフランスの哲学者が提唱した法則で、たとえば、5歳の子供にとって1年の長さは人生の5分の1ですが、50歳の人間にとっては50分の1にしか過ぎないため、歳をとるほど1年を短く感じるというものです。つまり、50歳の人間にとっての10年間は5歳の子供の1年間にあたり、5歳の子供の1日が50歳の人間の10日に相当することになります。初めてこの法則を知った時は、分かるような分からないような…といった感じでしたが、今思えば確かに子どものときの方が1年を長く感じたなあ…と感慨深くなりました。さて、難しい話はここまでと致しましょう。

健康診断

一年の半分過ぎ、健康診断の季節となりました。季節の変わり目という事もあり、体調を崩しやすい時期ですね。もう慣れた仲間も多いかと思いますが、そんな仲間たちにとっても健康診断はドキドキのようです。特に採血が緊張の種のように、健康診断が近くなると「Chicken (採血) 頑張る！」と毎日のように教えてくれました。採血をする瞬間は渋い顔になる仲間たちですが、それが終わると途端に笑顔を浮かべて「出来たよ！」や「上手だったでしょ？」と教えてくれます。そんな頼もしい仲間たちですが、問題は検査の結果ですね。良い結果であればいいと、私たちは祈るばかりです。

健康診断を甘く認識して、なかなか受けようとしらない人もいます。一年に一回くらいは自分の身体がどうなっているのかを知るのも悪くないと思います。結果を見ると、もう少し健康的に生きようかな…なんて考えたりしますよね。私もその一人です。結局、喉元過ぎれば熱さを忘れるとでも言いますか、しばらくすると忘れて不摂生になってしまうのですが…我ながら情けない話です。そんな話を仲間たちにすると「もっと気にした方が良いよ」とお叱りの言葉を頂くことがあります。まさにその通りなので、頭が上がりません…。仲間たちは、日々の何気ない一コマで私たちに多くのことを気づかせてくれます。



合同避難訓練



6月15日、生活介護合同避難訓練を行ないました。あいにくの雨となりましたが、みな落ち着いてスムーズに避難することが出来たかと思えます。訓練とはいえ、真剣な表情で避難をする仲間たちの姿はとても素敵でした。有事の際にはこの冷静さを見習って、私も頑張ろうと勇気をもらいました。

最近、各地で地震が多く神奈川は大丈夫だろうか…？と、ふとした瞬間に不安になることがあります。避難グッズや避難場所の確認、家族と離れてしまった場合どこで合流するか…などなど、考えればきりが無いとは思いますが、もしもの為に考えておく必要があります。備えあれば憂いなしというやつですね。私事ですが、家に帰って避難バッグの確認をしたところ、賞味期限の切れた非常食がいっぱいありました。備えていてもこれじゃあ意味ないかなあ…なんて思いつつ、非常食を買い足しました。皆様の避難グッズはいかがですか？もしかしたら、必要なものがまだまだあるかもしれません。それこそ、考え出したらきりが無いかもしれませんが…用心するに越したことはないですね。

(記 重岡)

静岡県牧之原産やぶきた

深蒸し茶を販売しています

200g 千円

新茶になりました

ご注文は作業所まで

046-835-0723

ふきん販売に

ご協力ください

布地8枚重ね 3枚組

660円

ご注文は作業所まで

046-835-0723